



2学期がスタートしました！

令和5年度第2学期がスタートしました。42日間の夏休みを終え、2年生が元気に登校しました。朝清掃の後、始業式をリモートで実施し、3限目からは本格的に授業が始まりました。今日の様子を見ていると、休みモードから学校モードへの切り替えもしっかりとできているようです。再来週からは5,6限目に運動会の団練習が始始されますが、授業とのメリハリをつけて活動しましょう。また、12日（火）から運動会当日までは、運動会の練習のため、**体操服登校**となります。さらに、**水筒・タオル・帽子**（華美でないもの）も必要となります。準備をお願いします。



12日（火）から運動会までの日程です

12日（火）から、運動会当日までの日程です。確認し、忘れ物がないようにしましょう。

月日	曜	1限	2限	3限	4限	5限	6限	その他
9/12	火	火曜3限	火曜4限	火曜5限	火曜6限	結団式	団練習	漢字テスト
9/13	水	水曜1限	水曜2限	水曜3限	水曜4限	新人壮行会	カット	専門委・プロ委
9/14	木	金曜5限	金曜6限	金曜1限	金曜2限	金曜3限	団練習	特になし
9/15	金	総合	学年練習	総合	団練習	団練習	カット	特になし
9/16（土）～18（月）は 河北都市新人大会								
9/19	火	火曜1限	火曜3限	火曜5限	火曜6限	団練習	団練習	テント準備
9/20	水	運動会予行			清掃 HR	団練習	カット	運動会準備
9/21	木	運動会						後片付け
雨天→		金曜1限	金曜2限	金曜5限	金曜6限	引計画づくり	立会演説会	運動会準備

また、団練習や学年練習・予行には以下のルール（マナー）があります。確認しておきましょう。もし、守れない生徒がいる場合は、本部で判断・指導されます。それでも守れない場合は、その生徒がいる団の運動会の得点が減点されます。気を付けましょう。



～団練習や学年練習・予行で守ること～



- ・練習場所や練習内容は、団長と2年代表(学級会長)から連絡があります。間違えないよう確認しましょう。
- ・練習時は、全員が帽子と体操服を着用し、身なりを正しくしましょう。帽子なしやシャツ出しは厳禁です。
- ・学校から借りた器具は丁寧に扱い、壊したりしないように取り扱しましょう。
- ・練習開始時間と終了時間は必ず守りましょう。特に応援合戦練習でのセンターポジション使用は時間厳守です。
- ・安全上、裸足での練習は絶対にしないこと。
- ・水分補給は、持参した水筒で行うこと。この際、団長と副団長の指示に従い、適切に水分補給をとる。

登下校時は帽子や日傘を！

環境省では、熱中症対策として、夏の熱ストレスを低減できる「日傘」の活用を促進しています。2019年5月21日に発表し、関連業界と連携して熱中症対策に取り組んでいます。今年は晩夏から初秋にかけても熱中症発症者数の増加が予想され、暑さ対策と熱中症対策として、日傘の活用を呼び掛けています。過去に、環境省らが開催した「日傘無料貸出イベント」における測定では、日向に比べ、日傘には1～3度程度のWBGT(暑さ指数)低減効果があったそうです。ある動物公園では日傘をさした場合、WBGT測定値が3度下がり、熱中症警戒レベルが1段階下がることがわかったそうです。

こうしたことから、本校でも、熱中症対策に向けて、登下校時の帽子や日傘の活用を進めています。今後行われる、運動会の団練習の時間は、帽子を着用しなければなりません。そのことも踏まえて、登下校時の帽子や日傘の活用へのご協力をお願いします。



清水章弘先生から学ぼう！

7月31日(月)に「津幡町教職員全体研修」が行われました。その際、テレビで活躍中の教育アドバイザーとコメンテーターをしている清水章弘先生のお話を聴きました。生徒の皆さんに役立つ内容もありましたので一部紹介します。参考にしましょう。

★勉強とは何だろうか

勉強とは「できない」を「できる」にすることが勉強です。例えば、ワーク等の宿題は1回目に解くことは勉強ではなく「作業」です。理解できなかった問題を自分の力で調べたり友だちに質問したりして解き直すことが「勉強」です。



★勉強の4つの要素とは何だろうか

- ①予習…「授業」についていくためや「いい気分」を味わうため。
- ②授業…最も大切な時間で、新しい知識や解き方を学び、一生の財産にできる。特に、ノートを大切に。
- ③復習…授業で覚えた財産を「忘れない」ようにするため。「その日、次の日、日曜日」などの「タイミング」で復習することが大切。
- ④テスト…授業で覚えた財産が身についているかを確認できる。他人が奪うことができない最高の財産。

★大人の役割は何だろうか

「大人がいなくなっても学び続ける子」を育てることです。保育園・小学校では大人を必要とします。中学・高校・大学になるにつれて「大人を不要」とします。「自ら学ぶ力」のある子を育てることです。

★自ら学ぶ力のある子とはどんな子だろうか

自ら学ぶ力(自学力)のある子とは、「約束」「声かけ」で勉強を開始できる。嫌いな教科も何とか学び続けることができる。計画を立てて周りからのサポートがあれば8～9割実行できる子です。

★自ら学ぶ力がない子はリビングから始めよう

リビングでお家の人に横についてもらい勉強を始める。集中して勉強ができるようになったら、横につく時間を最初の10分間だけなど減らしてもらおう。横につかなくてよくなったら、お家の人の目の届く場所で勉強する。「自ら学ぶ力(自学力)」が身についてきたら、自室で勉強してみる。